

2018.3.15

## 史上初<sup>※1</sup> バイオレットライト選択透過レンズ JINS こどもレンズが「JINS VIOLET+」にリニューアル

株式会社ジンス（東京本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中仁、以下 JINS）は、機能性アイウェアシリーズより展開しているバイオレットライト透過レンズ「JINS こどもレンズ」を、2018年3月15日（木）より「JINS VIOLET+（ジンス・バイオレットプラス）」にリニューアルし、全国の JINS 店舗および JINS オンラインショップ（<https://www.jins.com>）で販売を開始いたします。

※1 当社調べ（2018年2月現在）



### 子どもから大人まであらゆる世代にバイオレットライトを

「JINS VIOLET+」は、目に必要な光といわれるバイオレットライトを選択的に透過しながら、有害な紫外線やブルーライトはカットする独自設計「光オプティマイザー」を採用した、光環境に配慮したレンズです。これまでは、成長期のお子様向けに販売していましたが、より幅広い層のお客様のニーズに応えていくため、名称をリニューアルいたします。

### 商品概要

- 【商 品 名】 JINS VIOLET+（ジンス・バイオレットプラス）
- 【価 格】 お好きなフレーム+¥15,000(+税) ※度つき（マイナス）のみ
- 【発 売 日】 2018年3月15日（木）
- 【販 路】 全国の JINS 店舗、JINS オンラインショップ（<https://www.jins.com>）
- 【バイオレットライト透過率】 65%<sup>※2</sup>
- 【ブルーライトカット率】 15%<sup>※3</sup>
- 【紫外線カット率】 92%<sup>※4</sup>
- 【商 品 U R L】 <https://www.jins.com/jp/st/violetplus/>

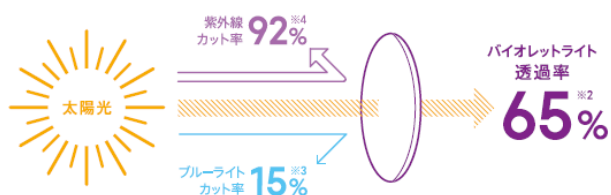
## 商品詳細

バイオレットライトは太陽光に含まれる、紫外線とブルーライトの間に位置する波長360~400nmの領域の光です。

現在流通しているメガネ・コンタクトレンズ、車・オフィスなどの窓ガラスには「UV400」「UVカット」と表示され、紫外線と一緒にバイオレットライトもカットされていることが多く、適切に取り込みづらい光環境にあると言われています。



「JINS VIOLET+」は、バイオレットライトの波長領域を選択的に透過しながら、有害な紫外線やブルーライトはカットする独自設計「光オプティマイザー」を採用。バイオレットライトを適切に取り入れられる環境を提供します。



※2 JINS VIOLET+レンズ：屈折率1.60、中心肉厚19mmにて測定。

バイオレットライト透過率は360~400nmの平均値

※3 ブルーライトカット率はEN ISO 12312-1:2013に基づき算出

※4 紫外線カット率はJIS T 7333(2005)に基づき算出

